

朝倉地区人権啓発情報センター講師団講師氏名及び研修テーマ一覧表

番号	ふりがな 氏名	現職	人権課題(テーマ)							その他の	講演の演題、講師からのメッセージなど
			人権全般	同和問題	女性(男女)	子ども	高齢者	障がい者	(性同一性障害が)		
1	おおくす 大楠 茂美	朝倉地区人権啓発情報センター 人権啓発指導員	○	○							<p>【演題】 「これからの人権・同和教育の推進に向けて」「一人一人の子どもたちの教育的ニーズに応じた特別支援教育に向けて」 「生命【いのち】の尊さからみえてくるもの(見→視→観→頭→診→看・・・)」 「部落差別解消推進法の具体化に向けて、同和地区生活実態調査等から・・・」</p> <p>【メッセージ】 かけがえのない生命【いのち】の尊さから、人権【一人一人だれもが幸せを希求することができる権利】を尊重することの大切さを、参加者の方々と一緒に考えていくことができれば・・・！！～当たり前のように、人権が尊重されるまちづくりを、みんなで・・・！！～</p>
2	つるた 鶴田 卓	大福幼稚園 園長	○	○		○					<p>【演題】 「ありのままのわたし 大切なあなた 笑顔でつながる「人権力」 「笑顔 つながり 10秒の愛」 「まごわやさしい おかあさんやすめ ～食を通して人権を考える～」</p>
3	なかいま 中嶋 玲子	福岡県男女共同参画審議会委員 (公財)福岡県人権啓発情報センター 運営協議会 委員	○	○	○					ま ち づ く の り	<p>【演題】 「一人ひとりの人権が尊重される男女共同参画社会の実現」「世代をこえ、性別をこえ、今こそ活かそう、あなたの力」 「老若男女で創る地域社会」「多様性を認める」「男女の人権が尊重される社会を目指して」</p> <p>【メッセージ】 『日本国憲法は、「個人の尊重」「法の下での平等」をうたっています。男女がお互いの人権を尊重しつつ、性別にかかわらず、個性と能力を充分に発揮できる社会をめざして共に学び、実践していきましょう。』</p>
4	ひらの 久野 泰伸	筑前町役場 税務課 収納管理係							○		<p>【演題】 「性的マイノリティと人権 ～性の多様性について考える～」</p> <p>【メッセージ】 知らない、無縁では済まされないほど近年注目されている性のあり方についてのお話。まだまだ勉強中の身ですが、多様性について皆さんと共に考えていければと思います。</p>
5	ふかの 深野 良二	部落解放同盟朝倉地区協議会 書記長		○							<p>【演題】 「部落差別の現実と部落差別解消推進法について」</p> <p>【メッセージ】 部落差別の現実を伝え、差別撤廃にむけて共に考えよう。</p>
6	ふせむら 藤村 君代	朝倉市甘木総合隣保館 館長 朝倉保護区保護司会 副会長	○	○							<p>【演題】 「人間(ひと)・こころ・詩(うた) ～ありがとう 命 ～」 「人間(ひと)・こころ・詩(うた) ～生んでくれて 生まれてきてくれてありがとう～」 「人間(ひと)・こころ・詩(うた) ～今、あなたの確かな一歩を～」</p> <p>【メッセージ】 この世の中にたった一個きりの自分という人間。オンリーワンの大切なあなたに、こういう時だからこそ、是非聞いてほしいことがあります。</p>
7	やまの 山内 智志	筑前町生涯学習課 公民館係長	○	○							<p>【演題】 「人権・同和問題 はじめの一歩」 「全ての人に やさしい まちづくり」</p>
8	あらい 養父 英輔	朝倉市再任用職員(環境課)	○	○						ハ ン セ ン 病 か	<p>【演題】 「人権・同和問題と私たちの暮らし」 「人権・同和問題と行政の責務」 「部落地名総鑑事件と私たちの暮らし」</p> <p>【メッセージ】 長年、社会同和教育担当者として学習したことを、少しでも皆さんにお伝えすることができれば幸いです。宗教と部落問題、六曜のことなど、私たちが暮らしてきた社会の中で、見過ごしてはいけない課題のことなどをお伝えできればと思っています。</p>